



LED spot light

for museum

ミュージアム用LEDスポットライト

KOKUYO

museum facilities

CASE STUDY 2

独立行政法人国立文化財機構
奈良文化財研究所

飛鳥資料館

個別調光とライン調光で さまざまな種類の作品に対応

飛鳥資料館で扱う作品は木製、紙製、ガラス製など多岐にわたり、それぞれを適切に展示するには本来、照明を変える必要がある。しかし、いちいち照明器具を入れ替えるわけにもいかない。その点、コクヨのLEDスポットライトは、LEDにもかかわらず、単体でもライン一斉でも調光できる。ランニングコストの削減効果と合わせて、1台でさまざまな作品に対応できるので、コストパフォーマンスは非常に高い。

コクヨの設計思想を高く評価

独立行政法人国立文化財機構

奈良文化財研究所 飛鳥資料館 学芸室研究員 成田聖さん



飛鳥資料館の近隣には高松塚古墳、キトラ古墳、石舞台古墳など飛鳥の文化を代表する史跡があり、その話題性もあって、これまでに400万人以上の方が訪れてくれました。しかし、飛鳥の文化のブランドに頼るだけで来館者を確保できる時代は終わったと思っています。現在、飛鳥資料館ではもっと魅力的な博物館にするために、数年をかけて大改装を進めています。ただ、当館のような小さな博物館は、他の大規模な博物館ほど使える予算が潤沢ではありません。

大改装の目玉の一つ、照明のリニューアルも限られた予算内で試行錯誤しました。その結果、採用したのがコクヨのLEDスポットライトです。まず、個別でもラインでも調光ができるという特長が非常

にありがたい。これ1台でさまざまな作品に対応できるからです。また、サイズが非常にコンパクトで目立ちすぎず、取り扱いやすい点も採用の決め手となりました。

もちろん、コクヨ製品が100%完璧だというわけではありません。改良の余地はあります。しかし、LEDに調光機能を持たせ、軽量・コンパクトを追求した設計思想に、ミュージアムに関する経験とノウハウを強く感じました。さらによりよい照明を追求する上で、頼りになるパートナーだと確信しています。

全国には小さな博物館はたくさんあります。照明に限らず、限られた予算で最大の魅力を引きだすよう創意工夫をこらして、飛鳥資料館がそれらの博物館の星となることをめざしています。

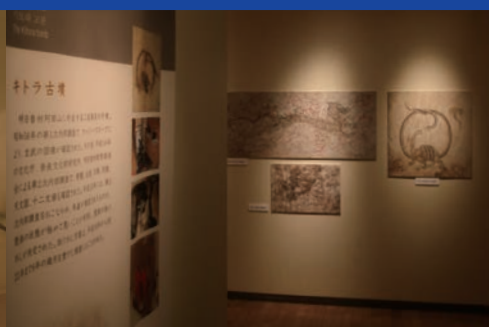


〒634-0102 奈良県高市郡明日香村奥山601
独立行政法人国立文化財機構
奈良文化財研究所 飛鳥資料館
ホームページ <http://www.nabunken.go.jp/asuka/>



コンパクトな特長をさらに活かす 独自の照明ボックス

鑑賞に集中してもらうために、照明器具は目立たない方がいいのは当然です。したがって、サイズが小さいことは重要な条件の一つですが、飛鳥資料館ではさらに照明器具がなるべく目に入らないように、独自の照明ボックスを設置し、その中に納まるよう工夫をこらしています。左上の写真は照明ボックスを天井に完全に埋め込んだタイプ、右上の写真は照明ボックスを天井から吊り下げて中にレールを仕込んだタイプです。



埋蔵文化財にもやさしい LEDの光

飛鳥資料館の展示品には史跡から発掘された埋蔵文化財が多くあります。これらは温度や湿度、紫外線に神経を遣わなければなりません。また、他館の所蔵品を借りて展示するときも、十二分な配慮が必要です。その点でも、LEDは熱や紫外線が極めて少ないので、蛍光灯やハロゲンと比べて安心して使用できます。

操作性と安全性にすぐれた コンパクト設計

高い天井に照明器具を脱着するときなど、重量が重いと作業が大変ですが、コクヨのLEDスポットライトは非常にコンパクトなので、楽に作業ができます。高所で作業することや、天井にたくさん吊るすことを考えると、操作性、安全性を確保するために、軽量・コンパクトであることはとても重要なことです。

小さな文字もクリアに見える 高い視認性

昔は展示室内を煌々と照らしていた時代もありましたが、現在では照明計画に基づき、展示室別、作品別に微妙な照度まで管理しています。ときには落ち着いた空間を演出するために、照明を暗く絞ることもあります。そんな場合でもLEDはパネルの小さな文字でもクリアに見えるのが大きな特長です。



製品の仕様などの詳細は、
リーフレットをご覧ください。



配光角は3タイプ
MU-SP50BK/WT (狭角15°)
MU-SP51BK/WT (中角25°)
MU-SP52BK/WT (広角35°)
BKはブラックタイプ/WTはホワイトタイプ
オープンプライス



コクヨの展示ケースの納入事例を、
専用サイトでご覧いただけます。

コクヨミュージアム専用サイト
e-THEORIA.com
<http://www.e-theoria.com/>

コクヨファニチャー株式会社

本社オフィス
〒537-8686 大阪市東成区大今里南6丁目1番1号
東京品川オフィス
〒108-8710 東京都港区港南1丁目8番35号
ホームページURL <http://www.kokuyo.co.jp/>

お問い合わせ、ご相談はフリーダイヤル(全国共通)

お客様相談室 ☎0120-201594

お客様相談室FAX ☎0120-060660